

迎古夢旅 4628 : **イベリア半島・広々とした景観** P166



何は無くとも、広々とした素敵な光景は、心へのご馳走。

青い空、明るいブルーの世界。目にするだけで、心が喜ぶのがわかる。

誰でも、日常の仕事や用事、時間の過ごし方が、楽しいことばかりとは、限らない。

人それぞれだが、こうした美しい自然の中に立てたこと、

美味しい空気の中で、お腹一杯に深呼吸している、脱日常のひと時に**感謝**。

海外でなくていい。海外を訪ねて、日本には素晴らしい景観が、周りに一杯ある。気付かず、

通り過ぎることが多いのが残念。楽で、便利な車で通り過ぎるだけでは不十分。

雨も、なんのその、今日は乗り物移動と歩きを選択しての**世相探索**。

日々、自然の取材だけでなく、**次のための、オンザジョブトレーニング。夢と現実**。

京阪神、街中も、心身の運動、気づきと発見の日課と動いている。

下記は、**イベリア半島**での、出会いの光景。京都駅・新幹線側ショッピングセンター、

コロナの影響による現実との遭遇。こうした中心街にまで影響。

複数の土産物店の空き、飲食店の閉店案内など目に飛び込んできた。午後 10 時 NHK 熱視線。

目に見えない、知らない現実。目に見える**現実の顕在化**。ショックを受けた。

自分の厳しい体験時が、脳裏に。何ともできない現実もあると、言うしか、言えない。

負の連鎖になる前に、現実への対応、努力したいと思った。今、9月9日、午後11時半。

お互い、気持ちで負けないように、頑張りたいもの。ふと、そう思った。

